



北緑丘小学校だより

ふたば

令和6年度(2024年度)第3号

豊中市立北緑丘小学校

令和6年(2024年) 6月 3日

つながる学校

- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

公民分館体育祭

5月26日(日)第34回公民分館の体育祭が行われました。当日は好天にも恵まれ、楽しいプログラムが次々と実施されました。地域の方々に囲まれて、子どもたちもいつもの学校生活とは違う笑顔が今年もいっぱい見られました。公民分館をはじめ、PTAや健全育成会など地域の方々お世話になりました。ありがとうございます。



プール清掃

5月21日(火)5・6時間目にプール清掃が行われました。5、6年生がプールだけでなく、更衣室やトイレなどの1年間の汚れを落としてくれました。これで安心してプールに入ることができます。水泳の授業は6月11日(火)から始まる予定です。楽しみですね。



音楽鑑賞会

5月23日(木)2・3時間目は音楽鑑賞会でした。今年は「ピアノカの魔術師」に来ていただきました。ピアノカって音楽の授業でいつも使っている鍵盤ハーモニカのことでよね。でも出てくる音も技術もすごい!みんなもできる裏技や世界のいろいろな国の音楽を聴かせてくれました。最後のアンコールでは、みんなのダンスも一緒になって大盛況でした。すばらしい体験ができたと思います。



学校教育目標について①

今年度も学校教育目標は「自ら考え、行動し、挑む力を育成する ～つながる学校～」です。北緑丘の子どもたちは素直でやさしく、しっかりと学習ができています。さらに身に付けてほしい資質や能力を考えた時、「自ら考え、行動し、挑む力を育成する」という3つの力は変わらない大きな柱であると考えられます。

また、今年度は中学校区(本校、野畑小学校、第十四中学校)でさらに連絡を密に取り合い、小中連携を考えた研究を進めていくこととなりました。

現在、豊中市では小中一貫教育を進めています。これには2つの種類があります。1つは「庄内さくら学園」のような施設一体型の小中一貫校(義務教育学校)です。今後市の南部校

区を中心にこの「施設一体型の小中一貫校」は増えてくる予定です。（現在は「庄内よつば学園」がつくられているところです。）

もう一つは小学校、中学校の施設はそのままにしながら、教育としての小・中の連携をめざしていく小中一貫です。十四中校区3校もこのタイプになります。

現在、3校の先生たちが互いの児童・生徒の姿を見、求める「十五歳の姿」について話し合っているところです。より具体的な姿については今後この学校だよりを通じてお知らせしていこうと考えています。

本校ではこの考え方にのっとり、今年の教科研究の目標を「ねばり強く考え表現する子どもを育てる～算数科の指導法の工夫を通して～」とし、研究に取り組み始めたところです。まずは今まで研究してきた「数学的なものの見方・考え方」を大切に、途中であきらめずに取り組める子どもたちを育てていこうと考えています。

次号では今年本校で取り組んでいる人権教育について述べたいと思います。